

シフトポジションインジケータ
SHIFT POSITION INDICATOR (HS-K69)
【'09～ZRX1200 DAEG (ZRT20D)】

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通

取扱説明書

セット内容

- 専用ハーネス(HS-K69)x1個 ●防水シートx2枚 ●タイラップ(142mm)x2本
- SPI-K69車種専用キットはシフトポジションインジケータ本体が付属しております。
- HS-K69ハーネスキットにはシフトポジションインジケータ本体は含まれません。別売りのSPI-110シフトポジションインジケータ本体(No.11014またはNo.11050)が必要です。

注意事項

- 本説明書はZRX1200 DAEG ('09)に対応する内容で記載致しております。車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してくだ

【取り付け作業の準備】

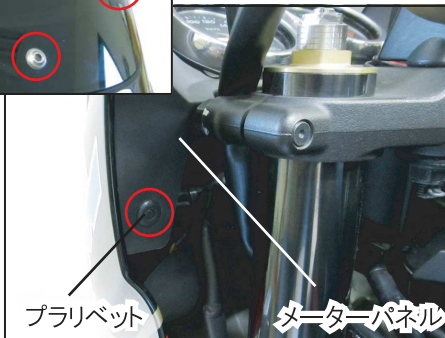
※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

- ①スクリーンを外します。
- ②メーターパネルを外します。



※画像の赤丸で示したボルトを全て外すとスクリーン、パネル類が取り外せます。

※ブラリベットは左右1箇所ずつあります。



- ③メーター裏の16Pカプラーを外します。



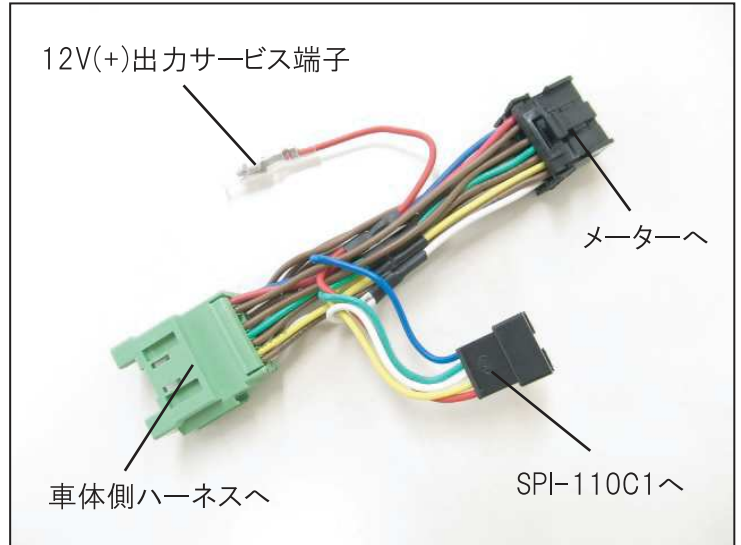
16Pカプラー

【専用ハーネスの取り付け】

- ①メーターと車体側ハーネスの間に専用ハーネスを割り込ませます。

※メーター側に専用ハーネスカプラーが硬くて入り難い場合があります。何度か抜き差ししてピンをなじませてください。

- ②カプラー部に防水シートを貼り付けます。(裏面参照)



※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の接続を始め、アクセサリ電源として多目的に活用頂けます。

【SPI本体の取り付け】

※シフトポジション登録並びに、シフトアップインジケータの設定を行った後に、下の画像を参考にメーター周りのお好みの位置にSPI本体を両面テープを使って貼り付けます。

※ハンドルを左右に切った際、専用ハーネスやSPI本体の配線に無理な力が加わらないよう取り回し、配線はカウルステーなどにタイラップで固定してください。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】



- ②SPI本体と専用ハーネスの5Pカプラーを接続します。

※SPI本体のコードは長めに設定してありますので、たるんだコードはタイラップで束ねてください。

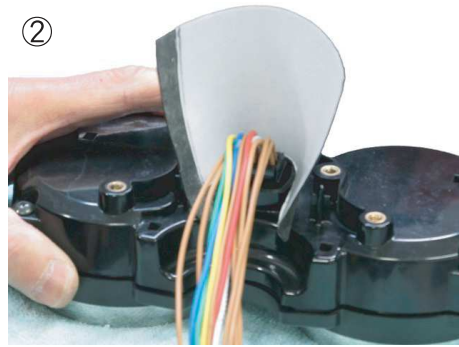
- ③スクリーン、メーターパネルを元に戻します。

SPI-K69フルキットはノーマルギア比でのシフトポジションデータが登録されております。スプロケの丁数を変更している車両はギアポジションの設定が必要です。シフトポジションインジケータの説明書をご覧ください。設定を行ってください。

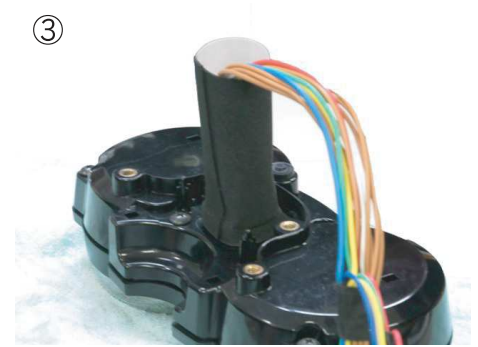
【メーターカプラー用 防水シートの使用法】



①カプラーの大きさに合わせてカットする。
※カプラー外周より10mm以上大きくカットします。
※剥離紙を残すとシワを防ぐ事が出来ます。



②防水シートを巻きつけます。



③防水シートを貼り合わせます。



④ハーネスの出口を絞ります。



⑤防水シートとハーネスをテーピングします。